

首都圏北部4大学（4u）

「食の安全と健康シンポジウム」開催報告

期日：平成22(2010)年11月26日 13:00～18:30

場所：埼玉大学総合研究棟シアター教室、きやら亭（大学会館内）

概要：「食の安全と健康」は、4uが取り組む4つの分科会活動の一つの「研究シーズの創出」分科会における主要テーマで、4大学の教員の連携による研究会を多数企画中です。本シンポジウムではその取組の概要を紹介すると共に、関係する教員による講演のほか、消化器外科の名医であり新食事療法によりガンの克服を提唱されている済陽高穂氏の特別講演、埼玉大学と医工連携活動を推進する自治医科大学の早田邦康准教授から関連講演及び食の安全と健康研究会の概要紹介を行いました。講演会終了後、会場をきやら亭に移し交流会を行い、講演者を囲んでの活発な論議などがなされました。

参加者：111名（内企業参加者52名、官・支援機関参加者28名）

内容：

●基調講演 「食事による癌の改善」

西台クリニック院長、前千葉大学医学部臨床教授 わたよう たかほ
済陽 高穂

●関連講演

1. 「食の安全・安心のための残留農薬等迅速分析法の開発研究」
茨城大学 大学院理工学研究科 応用粒子線科学専攻 教授 池畑 隆
2. 「高品質な食生産には高品質な有機肥料が必要不可欠～家畜排泄物の安全性確保を目指して」
宇都宮大学 農学部農業環境工学科 教授 岩渕 和則
3. 「高感度フコイダンELISA測定系の開発と臨床応用について」
群馬大学 医学部保健学科看護学専攻臨床看護学 教授 長嶺 竹明
4. 「食品素材としての植物由来機能性多糖」
埼玉大学 大学院理工学研究科生命科学部門 教授 円谷 陽一
5. 「アンチエイジング物質ーポリアミンー」
自治医科大学 医学部総合医学第2 准教授 早田 邦康

●「4u、食の安全と健康研究会の概要紹介」

埼玉大学 地域オープンイノベーションセンター知的財産部門担当 教授 太田 公廣

シンポジウム会場風景



開会挨拶（埼玉大学・川橋副学長）



基調講演（わたよう済陽院長）

以 上